

# 新規結合剤 POVACOAT Type FM

NEW

## [ Type FMの特徴 ]

- ◆ 直接打錠用結合剤：錠剤の高硬度と速崩壊を実現
- ◆ 湿式造粒用結合剤：少量で高硬度を実現( 攪拌/流動層造粒;粉添加法)

## <直接打錠；検討処方>

		D <sub>50</sub> ( $\mu\text{m}$ )
モデル薬物	アセトアミノフェン (APAP)	91
賦形剤	直打用マンニトール (100SD)	90
崩壊剤	コリドンCL (CL)	96
結合剤	POVACOAT Type MP (MP)	125
	POVACOAT Type FM (FM)	20
	結晶セルロース (PH101)	57

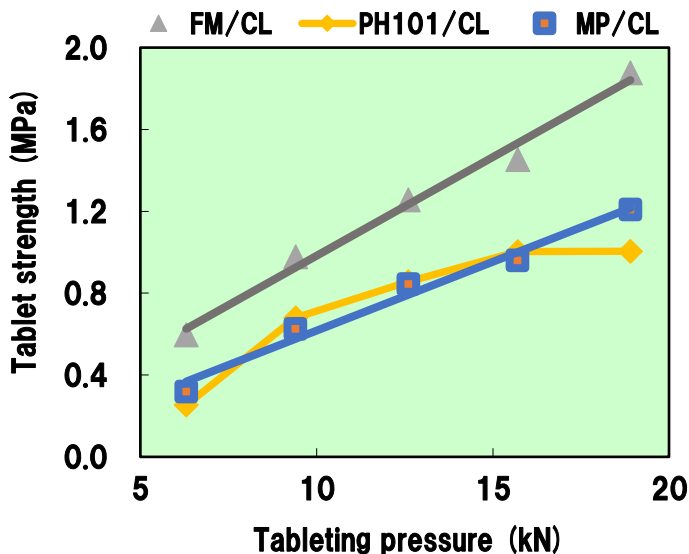


図 打錠圧と錠剤強度の関係

## 基準処方

APAP/賦形剤/崩壊剤/結合剤=70/10/10/10

表 各処方における打錠圧に対する錠剤硬度と崩壊時間

8 $\phi$  12R200mg錠

結合剤	FM		MP		PH101	
	硬度 (N)	崩壊時間 (sec)	硬度 (N)	崩壊時間 (sec)	硬度 (N)	崩壊時間 (sec)
打錠圧 (kN)						
7.5	40	20	---	---	---	---
10	65	22	48	10	41	6
12	81	26	63	10	52	6

崩壊時間：日局崩壊試験法 (37 $^{\circ}\text{C}$ 、精製水、補助盤なし)

- ◆ Type FMは、打錠圧に対して良好な圧力応答性を示し成形性が高い (図)
- ◆ Type FMは、錠剤硬度と崩壊性の両立が可能。
- ◆ なお、APAP特有のキャッピング等の打錠障害低減が可能。(滑沢剤の減量)



大同化成工業株式会社(製造元)



日新化成株式会社(販売元)